

## 取組と目標に対する自己評価シート

<b>年度</b>	平成30年度
-----------	--------

### 前期（中間見直し）

<b>実施内容</b>
<b>自己評価結果</b>
<b>課題と対応策</b>

### 後期（実績評価）

<b>実施内容</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域ケア会議の開催</li> </ul>
<b>自己評価結果</b>
<p>自己評価結果【◎】</p> <p>平成30（2018）年度は、地域ケア会議の開催回数の目標「年6回以上」に対し、自立支援型年6回の開催で目標を達成した。会議の際には居宅介護支援事業所から事例を提出していただき、理学療法士等の専門家のアドバイスを反映した計画を作成して評価までしていただくことで、課題解決を図ることができた。また、毎回、市内の居宅介護支援事業所20か所前後が会議を傍聴し、同様の事例への対応力を高めている。</p>
<b>課題と対応策</b>
<p>地域ケア会議を重ねると、検討内容が同様の事例が多く見られるようになっている。そのため、会議で検討された事例の概要やアドバイス内容、その後の経過をまとめた事例集を作成し、市内の居宅介護支援事業所へ配布した。</p>

## 取組と目標に対する自己評価シート

年度	平成30年度
----	--------

### 前期（中間見直し）

<b>実施内容</b>
<b>自己評価結果</b>
<b>課題と対応策</b>

### 後期（実績評価）

<b>実施内容</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・はつらつ運動教室のリーダー養成</li><li>・新規会場の設立</li></ul>
<b>自己評価結果</b>
自己評価結果【◎】 平成30（2018）年度は、はつらつ運動教室の実施会場数の目標「36会場以上」に対し、新規に2会場増やして38会場で実施。はつらつ運動教室のリーダーも14人養成。 日常生活6圏域において、65歳以上高齢者人口に対し、はつらつ運動教室の定員割合が低かった久喜東圏域と菖蒲圏域に新規会場を設置した。
<b>課題と対応策</b>
高齢者人口の増加に伴い高齢者の介護予防に対する関心も年々高くなっており、介護予防教室への参加希望者も増加傾向にある。そのような中で、はつらつ運動教室は、会場と定員に限りがあり、教室に空きがない場合は空きが出るまで待つことになる。このため、地域住民や指導者であるはつらつリーダーの声を聞きながら、地域住民が主体となり、はつらつ運動教室を新規に立ち上げられるよう支援することで、住民主体による介護予防事業の取り組みを推進した。

## 取組と目標に対する自己評価シート

年度	平成30年度
----	--------

### 前期（中間見直し）

<b>実施内容</b>
<b>自己評価結果</b>
<b>課題と対応策</b>

### 後期（実績評価）

<b>実施内容</b>
認定調査票の全件について、点検を実施した。不備等が認められた場合は、その都度、認定調査員に確認し、必要に応じて認定調査票を修正し、認定調査の標準化を図った。
<b>自己評価結果</b>
自己評価結果【◎】 認定調査票 5,053件、点検件数 5,053件、点検割合 100% 全件を点検した。
<b>課題と対応策</b>
マークミスや特記事項との整合性に欠ける場合があるので、認定調査員の能力向上のため、研修の機会を提供するとともに、今後も不備等が認められた場合は、その都度、認定調査員に確認し、必要に応じて認定調査票を修正するなどして、認定調査の標準化を図る。

## 取組と目標に対する自己評価シート

年度	平成30年度
----	--------

### 前期（中間見直し）

実施内容
自己評価結果
課題と対応策

### 後期（実績評価）

実施内容
給付適正化事業の実施（ケアプランの点検）
自己評価結果
自己評価結果【◎】 平成30（2018）年度は、 <b>ケアプランの点検件数</b> の目標「年1回以上」に対し、利用者の重度化防止や自立支援に資する適切なケアプランが作成されているか、事業所を訪問し、ケアプランの確認・点検を3件行い、担当ケアマネジャーに確認の上、助言などを行った。
課題と対応策
ケアプランの点検については、書面指導よりも実際に面談した方が個々の問題を発見できることや、事業所を訪問することで、事業所の雰囲気や状況を把握できることから、訪問・面談している。そのため、実施件数が少なくなってしまうが、ケアプラン点検支援マニュアルに沿った内容で面談を行い、ケアプラン分析システムを活用しながら、介護支援専門員の「気づき」を促し、利用者にとって適切なプランの作成を促していく。